



つくる、を日常に。



Living with ART.

2025 8.16(土) - 8.24(日)

日本画・洋画・書・彫塑工芸・写真

会場 春日井市役所 11、12階
文化フォーラム春日井

時間 午前9時～午後4時30分
※初日のみ午前10時開場／最終日は午後3時まで
※会期中休みなし

主催：春日井市、春日井市教育委員会

後援：中日新聞社

主管・問合せ：公益財団法人かすがい市民文化財団

TEL.0568-85-6868 www.kasugai-bunka.jp

春日井市民美術展覧会

第74回
市民展

目 次

特別賞受賞作品

市長賞	2
財団理事長賞	5
教育委員会賞	8
市議会議長賞	11
観光コンベンション協会会長賞	14
委嘱特別賞	18

受賞者、入賞者・資格者一覧

特別賞	20
奨励賞	22
高校生奨励賞	23
入選	23
無鑑査	27
委嘱	29
審査会員	30

審査講評	31
------	----

応募点数・審査結果内訳	34
-------------	----

入賞者名簿カラー版 インターネット公開のご案内

本入賞者名簿のカラー版をインターネット上で公開します。

あわせてぜひご覧ください。

令和7年8月16日(土)から

※春日井市及び文化財団ホームページ上で公開



春日井市民美術展覧会 公式Instagramのご案内

ご自身の作品やお知り合いの作品を投稿し、

いいね！やコメントを送るなど是非ご活用ください。

フォロー及び「#春日井市民美術展覧会」をつけての

ご投稿もお待ちしております。



KASUGAI_SHIMINTEN

市長賞



▲ 日本画
「星峰」
上村 修

▼ 洋画
「都城の大楼阁」
成瀬 琳太郎





◀ 書
「放情宇宙之外、息足懷抱之中」
山 本 康 二



▲ 彫塑工芸
「シャトルⅢ」
棚 橋 繁



写真
「愛孫」
榎 原 司

財団理事長賞



◀ 日本画
「晩秋の熱波」
佐伯茂明



洋画 ▶
「人生即遍路」
小笠原広行



▲ 書
「南畫中の半日」
松 原 瑞 穂



彫塑工芸 ▶
「還【challenge】」
加 藤 和 子



▲ 写真
「スラローム」
鈴木 建彦

教育委員会賞



▲ 日本画
「潮騒」
島村 旭



▲ 洋画
「ドイツのヴァムベック村の風景」
岡本 ちか子



▲ 書
「若宮の桜」
萩原 由希子



▲ 彫塑工芸
「涼宴」
伊藤 克己



▲ 写真
「宵に向かって」
伊 藤 智 広

市議会議長賞

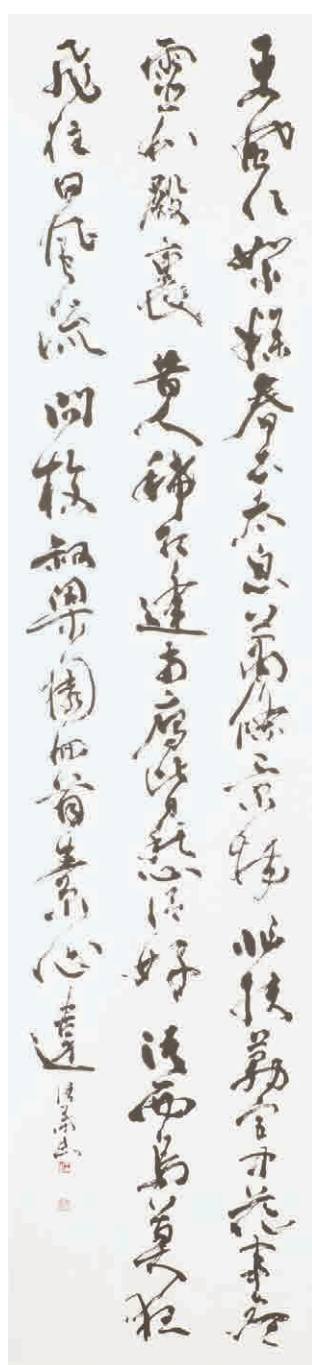
日本画 ▶
「追想」
武内 喜代子



◀ 洋画
「蘇れ!」
浅田 典子



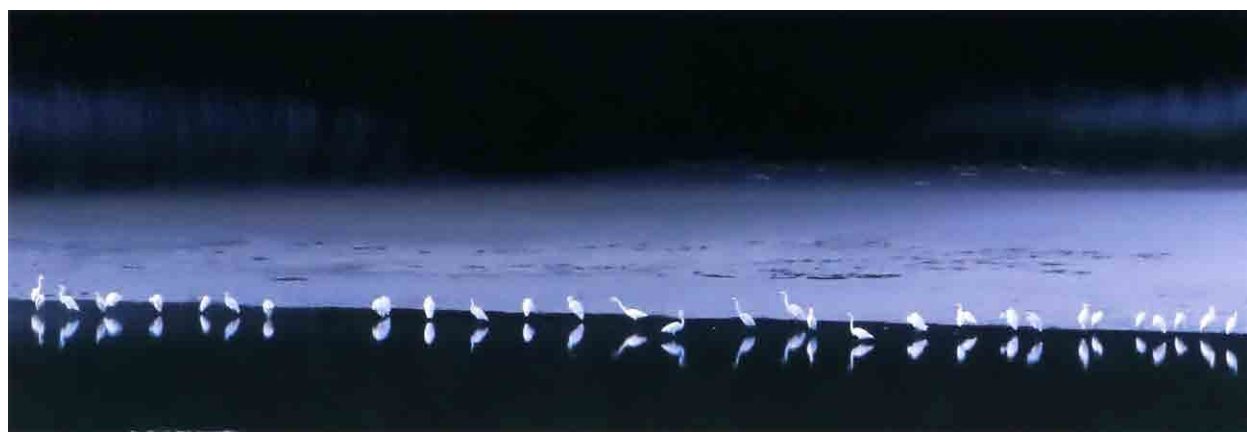
▲ 書
「廣重」
五 藤 しのぶ



◀ 書
「風夜」
鹿 倉 清 葉



▲ 彫塑工芸
「清風炭斗籠」
鈴木 善之



▲ 写真
「ナチュラルライン」
雪 嶋 大

観光コンベンション協会会長賞



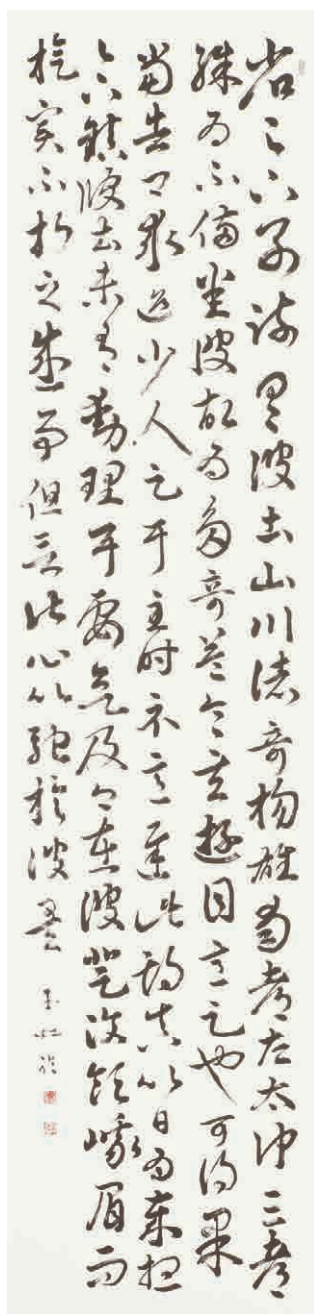
▲ 日本画
「瀧原宮」
舟 渡 悦 夫



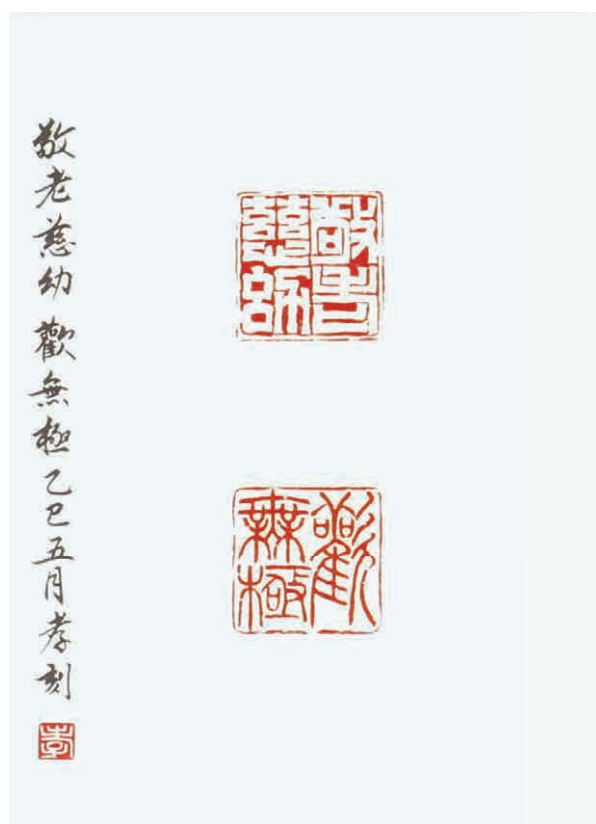
▲ 洋画
「タブノキ 芽吹きの際」
森 島 美佐子



◀ 洋画
「カオスと平穏」
棚 瀬 真 理



◀ 書
「遊目帖」
帖 地 玉 虹



▲ 書
「敬老慈幼 歡無極」
酒 井 孝



▲ 書
「松林」
岡 本 蒼 生



◀ 書
「繪師よ(抄)」
合 木 湖 雪



▲ 彫塑工芸
「日本の祭」
町 野 好 宥



◀ 写真
「HATAMEKI」
稲垣哲也



写真 ▶
「最高潮」
神戸敏文



◀ 写真
「合掌集落幻想行」
松本唯明

委嘱特別賞



▲ 日本画
「向日葵」
田 中 朝 江



◀ 洋画
「ふれあい緑道」
佐 藤 早和子



▲ 書
「緑の森」
横 井 吟 虹



▲ 写真
「レインボーシャワー」
外 勢 肇

特 別 賞

(五十音順)

日 本 画

市 長 賞	星 峰	上 村 修
財 団 理 事 長 賞	晩 秋 の 熱 波	佐 伯 茂 明
教 育 委 員 会 賞	潮 騒	島 村 旭
市 議 会 議 長 賞	追 想	武 内 喜 代 子
観 光 コ ン ベ ン シ ョ ン 協 会 会 長 賞	瀧 原 宮	舟 渡 悦 夫
委 嘱 特 別 賞	向 日 葵	田 中 朝 江

洋 画

市 長 賞	都 城 の 大 楼 閣	成 瀬 琳 太 郎
財 団 理 事 長 賞	人 生 即 遍 路	小 笠 原 広 行
教 育 委 員 会 賞	ド イ ツ の ヴ ァ ム ベ ッ ク 村 の 風 景	岡 本 ち か 子
市 議 会 議 長 賞	蘇 れ ！	浅 田 典 子
観 光 コ ン ベ ン シ ョ ン 協 会 会 長 賞	カ オ ス と 平 穏	棚 瀬 真 理
観 光 コ ン ベ ン シ ョ ン 協 会 会 長 賞	タ ブ ノ キ 芽 吹 き の 頃	森 島 美 佐 子
委 嘱 特 別 賞	ふ れ あ い 緑 道	佐 藤 早 和 子

書

市 長 賞	放 情 宇 宙 之 外 、 息 足 懷 抱 之 中	山 本 康 二
財 団 理 事 長 賞	南 畫 中 の 半 日	松 原 瑞 穂
教 育 委 員 会 賞	若 宮 の 桜	萩 原 由 希 子
市 議 会 議 長 賞	風 夜	鹿 倉 清 葉
市 議 会 議 長 賞	廣 重	五 藤 し の ぶ
観 光 コ ン ベ ン シ ョ ン 協 会 会 長 賞	松 林	岡 本 蒼 生
観 光 コ ン ベ ン シ ョ ン 協 会 会 長 賞	繪 師 よ (抄)	合 木 湖 雪

書

観光コンベンション 協会会長賞	敬老慈幼 歡無極	酒 井 孝
観光コンベンション 協会会長賞	遊目帖	帖 地 玉 虹
委 嘱 特 別 賞	緑の森	横 井 吟 虹

彫 塑 工 芸

市 長 賞	シャトルⅢ	棚 橋 繁
財 団 理 事 長 賞	還【challenge】	加 藤 和 子
教 育 委 員 会 賞	涼 宴	伊 藤 克 己
市 議 会 議 長 賞	清風炭斗籠	鈴 木 善 之
観光コンベンション 協会会長賞	日本の祭	町 野 好 宥

写 真

市 長 賞	愛 孫	榊 原 司
財 団 理 事 長 賞	スラローム	鈴 木 建 彦
教 育 委 員 会 賞	宵に向かって	伊 藤 智 広
市 議 会 議 長 賞	ナチュラルライン	雪 嶋 大
観光コンベンション 協会会長賞	HATAMEKI	稲 垣 哲 也
観光コンベンション 協会会長賞	最高潮	神 戸 敏 文
観光コンベンション 協会会長賞	合掌集落幻想行	松 本 唯 明
委 嘱 特 別 賞	レインボーシャワー	外 勢 肇

奨励賞

(五十音順)

日 本 画

伊 藤 千 浪 初雪の朝
高 嶋 康 子 水辺に憩う
波多野 立 子 秋酣

洋 画

伊 藤 雅 之 生涯現役
大 脇 宣 夫 歩荷
尾 澤 芳 子 人形と花
金 子 哲 秋色の池
川 上 恵 子 水に写る紅葉
世古口 寛 子 神居古潭
長 野 恭 治 人の一生は
右 高 伊津子 シダのある林

書

青 山 莉 子 木簡
伊 藤 清 翠 あどけない話(高村光太郎の詩)
上 原 美代子 よしの山
小 川 蘭 舟 礼器碑
奥 村 翠 月 丸山薫詩
加 藤 敦 美 富士山(抄)作品第壹
神 沢 紅 峯 清平調詞三首
國 廣 遥 おれも眠ろう
大 保 春 麗 梅花落処疑残雪

為 永 真由美 創業垂統 清風朗月
橋 倉 詠 雪 騰
橋 本 昊 暉 魏霊蔵造像記
松 元 涼 風 伊都内親王願文
森 山 莉 子 草野心平の詩

彫 塑 工 芸

櫻 井 茂 水辺の落ち葉
高 野 由 則 富士
長 縄 善 厚 陶函タイの草花

写 真

安 藤 稔 時の旅人
磯 村 弘 なにかイルカ!!
大 場 浩 之 リボンの演技
小笠原 貞 二 花の上で大鳴きするオオヨシキリ
久 野 榮 次 不思議な空間
波多野 咲 枝 楽園
古 田 修 むかしを偲ぶ
前 村 嘉 治 夕日に染まる
森 幹 雄 桃介橋
脇 田 順 子 ターゲット

高 校 生 奨 励 賞

(五十音順)

洋 画

伊 藤 翼 狼
 小木曾 真 彩 隠し事
 齋 藤 来 羽 ランプとピノキオの昼休み

書

松 野 莉 子 飛躍
 水 野 琴 葉 海の風景
 村 瀬 由 菜 山中歌Ⅳ

写 真

白 井 彩 子 プロの瞳

入

選

(五十音順)

日 本 画

猪 又 良 次 赤べこ
 榎 本 建 三 打ち付ける波
 大 嶋 本 嗣 山門の並木
 各 務 憲 子 回想
 亀 井 伸 司 モンサンミッシェル
 小 林 光 雄 山水
 佐 倉 久 子 のうぜんの花
 末 松 満里子 大地の蠢き(ドラゴンツリー)
 杉 村 美代子 樹間
 杉 山 美千代 静寂
 鈴 木 緑 香 閨の月影
 高 木 哲 男 峻 憬
 田 口 五津子 オオカミ
 名 倉 美由紀 孫(姉妹)
 繁 昌 正 宏 上 高 地
 福 田 俊 博 秋色
 水 谷 美江子 国宝 姫路城
 森 川 麻 美 ものがたり
 横 内 定 子 ハンガリーの夜景・ドナウ川

洋 画

秋 本 慎ノ介 HANABI
 浅 野 勝 一 収穫
 足 立 暁 子 雪の教会
 足 立 ほなみ 好きなもの
 荒 川 義 盛 鳥居松沈殿池ポケットパーク(八田町)
 安 藤 友 南 グリーンピア春日井にて
 石 井 仲 子 余韻
 石 川 茜 鶴舞公園
 伊 藤 明 子 「おやつ」ですね?
 伊 藤 武 臣 切株Ⅲ
 浦 聖 人 コアラ
 大 島 巖 大須スクランブル交差点
 緒 方 隆 立山連峰
 小 縣 英 明 大杉谷の滝
 小 黒 由美子 未来へ、つなぐ
 小 澤 良 子 寺と階段とトンネル
 織 田 ナオキ イギリスの思い出
 鹿 島 さくら 集中 夢 混沌。
 加 藤 砂 夫 かもめ
 加 藤 正 治 rockin'on

加 藤 麻 穂 金木犀
 加 納 裕 美 岩屋
 河 相 優美子 記憶の欠片
 川 口 瓊 子 女と花
 北 島 優 花 渥美半島田原の思い出
 齊 藤 豊 森の妖精
 佐久間 和 正 八田川情景
 島 貫 智 子 壮麗な空間
 下 田 郁 代 風景
 末 永 ユリ子 ドライフラワー
 杉 崎 心 春 寒暖差、アイす
 鈴 木 良 和 白馬三山
 高 澤 満知子 明るい未来へ
 高 間 末 仁 早朝の千手寺と雲海
 田 川 零 吉 鯉の滝登り
 瀧 川 陽 子 紫陽花
 田 屋 澄 江 高床式の倉庫
 塚 原 昭 和 オートンネル
 辻 一 成 夢人中
 土 屋 文 秀 最高のひととき
 遠 山 健 恵那山

長 縄 紀 子	老樹	書	神 戸 千 春	春夏秋冬
中 畑 寛 重	興福寺 国宝 阿修羅像	相 原 菅 雪	北 野 桂 秀	神氣完實有餘
中 村 正 之	かめん	青 木 明 美	北 村 栖 軒	蘭亭序
中 山 恒 忠	チェストからボルト	秋 場 友 典	木野瀬 陽 光	琴の音
長谷川 まり子	ベネチア	浅 井 陽 子	熊 谷 京 香	井上康文の詩
林 明 美	鵜の居る池	足 立 恵 川	熊 谷 渉	調
原 田 進	初夏の水辺	足 立 莉 野	栗 木 美紀子	以德報德
平 岡 容	木洩れ日の道	安 藤 紫 水	小 松 永 愛	正義之・楽毅論
平 野 定 男	北アルプスの女王	井 口 佳 洋	近 藤 智 昭	魂
深 谷 久美子	真夜中の宴	石 川 真 曄	齋 藤 香 音	黄庭経
福 岡 博 志	チェス・スキー・クロムル市街展望	市 川 尚 子	堺 千重美	張籍「涼州詞」
藤 田 祐 名	はるか	伊 藤 寿美乃	酒 井 鳴 石	呉昌碩書
堀 敦 子	シャクヤク	伊 藤 園 子	境 田 真 美	屏風土代
堀 場 由美子	華	伊 藤 七 夏	三 峯	隸書 短歌行
松 田 美智子	猫のダンス	伊 藤 美 文	清 水 美 水	真草千字文
松 永 恵 子	森にて想う	伊 藤 立 夏	下 村 朝 子	敦賀印象(抄)
松 原 さ や	私の宝物	稲 垣 茉梨亜	杉 浦 璃 子	臨蘭亭序
松 本 弘	右上がり	今 田 春 恵	杉 崎 羽 琉	麻姑仙壇記
m i e k o . H	デッサン教室	今 田 実 佑	鈴 木 碧 山	虚静恬淡
水 谷 寿美子	生き女神「クマリ」	白 井 照	鈴 木 優 子	王羲之尺牘
宮 田 元 恵	お面	遠 藤 瑞 希	田 中 薫 園	張九齡詩
村 上 健	再生	大 津 陽 樹	田 中 滉 樹	中江藤樹のことば
村 瀬 貴久雄	悠然(立山)	小 川 真 実	田 邊 華 芳	王建詩
村 田 恒 雄	廃屋(奥三河)	小 栗 舟 秀	塚 本 清 翠	嬌窺
森 田 由美子	生命力	小 澤 弘 幸	津 田 奏 遥	九日
門 馬 幸 子	インテリアート	落 合 博 歩	土 屋 涼 花	白牡丹
安 井 明 彦	ヴィーナス	加 藤 心 花	都 築 一 華	李嶠詩
山 本 厚 子	倅せの瞬間	加 藤 静 香	都 築 萌々花	始平公造像記
吉 橋 範 幸	創生と陰陽	加 藤 碩 望	坪 井 重 夫	猶魚有水
吉 見 かほり	秘密の庭園	神 村 瑤 春	津 山 栖 峰	礼器碑
渡 辺 朋 子	木々の中に立つ塔	神 山 昌 子	樋 田 義 正	前途輝きながら嶮峻 煥悶憂苦
		川 瀬 莉 南	富 永 飛 燕	雷穿石
				王羲之蘭亭序

中内早紀	夕ぐれの星	水野悦子	雪がつもる	KIRIGAMI 武	紙で作ったミニ盆栽
永草紅風	鷺影	水野遥風	絶句	小林千恵美	カップドキア(トルコ)
中敷領立庭	遊目帖	宮崎紫香	木かげ	示崎マキ	キット「女の子」2507
永田正毅	自樂平生道	宮下恕光	集王聖教序	杉本達哉	八治蹈鞠
中谷翠月	天淨月華清	三輪桂女	宋之間「新年作」	創作ちりめん細工 亜希	古布と絹糸と.....私の大切な時間
永野龍海	平安喜楽 萬福攸同	三輪セーザル光	真水無香	田川零吉	合掌造り
夏目汰知	顔氏家廟碑	村田麗水	聖人之道	樋田義正	緑釉蓋付き壺
成瀬真貴子	田舎者の交響楽	安江雅子	草野心平の詩	永井律夫	糸掛けアスリート
西尾優槻	蘭亭序	薮井朝香	王羲之尺牘	n i n o	カーネーションブーケ(ルージュ)色
野口由美	地無不載	山浦洋子	イワミザワ	丹羽雅能	写経
萩原清澄	雨止	山下さくら	論経書詩	林孝子	歩み
橋傍草堂	小隠自題	山下結愛	顔氏家廟碑	菱田久仁雄	面・黒式尉
橋本絃揮	自書告身	山田薫	石川善助の詩	美頭保	至福のひとつき
長谷川育子	万葉集	山中峰代	花の美しいのは	平井輝彦	潮騒
長谷川和音	春回雨点溪声裏	山本真央	草野心平の詩	藤谷拓己	宇宙
服部敦子	牡丹火	吉川祝夫	廓然無聖	藤原可奈子	翡翠色の風
服部心音	曇宝子碑	吉川春泉	盛徳陶唐を追う	藤原秀子	私の薔薇
春野瑞希	すずしき甕	吉川桜生	与謝野鐵幹の詩	古野克彦	地藏菩薩立像
坂みゆき	山彦	吉田陽生	孔子廟堂碑	燐寸	赤土還元マグカップ
平子正江	魚網鴻離	吉田芳水	離洛帖	松本廣行	和
広井雅風	梨花淡白 蘇東坡	渡邊磨璃	集字聖教序	miyane_san	bee tile
藤井静代	霧ぬれの歌	彫 塑 工 芸		村上聡代	1輪の光から
藤田竹葉	西嶽華山廟碑	池井頼雄	シルバーの午後	山田幸江	白川郷の旅
藤森彩雲	子規の句	伊藤敏安	シーサー	吉田晃子	雲外蒼天
堀清琴	薛瑩詩	岩田洋	唐草文蓋物	写 真	
本多しまゑ	臨哀冊	梅田悦司	松明	荒川一正	春のモンスター
前田笙風	龍江紀事	萩須明彦	春夏秋冬	有田來実	春光に照らされて
間瀬慶風	集王聖教序	片田芳朗	妙高の春	猪飼元紀	緑の中に垣間見る
松尾彰子	水巴の句	加藤雅巳	白土練彩茶盃	井澤修示	大阪万博大屋根リングを歩く
松岡洋子	言行君子之樞機	河口知子	お疲れ様	石川宜明	勝嶽山・円福寺・仁王門
松野悦子	智慧出 有大偽	菊	自画像	石黒清孝	重すぎる
水谷碧愛良	黄庭經				

石 黒 良 夫	北天の星	三 峯	黄金に染まる刻	前 川 敦 哉	湖岸
稲 垣 一 弘	激流に挑む	清 水 義 博	天空への道	前 原 弘 斗	島猫
稲 垣 翔 太	風	下 平 邦 弘	秋の彩り	真 木 美知子	落花盛ん
井 上 利 宏	召し上がれ	杉 浦 英 幸	雨上がりの角館の桜	松 井 恭 子	ふれあう
太 田 光 彦	回廊で遊ぶ	杉 村 靖 之	水深30メートル	水 野 一 郎	秋潤う
大 柳 庸 子	椿	鈴 木 一 弘	断崖絶壁の街	溝 口 友 章	鴨
岡 島 敬 司	熱演	鈴 木 宏 昭	ボクらの日課	南 典 男	陽桜
小 川 洋 子	Flying Get	高比良 浩 三	Another world	宮 城 ナタリア	懐い
小根山 淑 子	あおの未来へ	田 村 元 雄	ほとばしる若さ	村 上 健	天までとどけ
小 原 奈緒美	水簾	千 葉 昌 平	早春の柏島	村 田 正 美	さよならドクターイエロー
折 戸 秀 明	川沿いに暮す	利 光 剣 信	蛭合戦	も ず く	花の雲咲く空は どこまでも青く
垣 内 正 博	特急「ひだ」号と桜	仲 井 由美子	おしゃべり	山 内 直 樹	静寂 ～天照の神域～
笠 原 照 雄	垂井子供歌舞伎熱演	長 田 雅 人	明けの三日月	山 口 勝	捕食者
加 島 治 夫	ビル街のデュエット	中 村 和 夫	春	山 田 直 樹	木洩れ日
片 田 芳 朗	日向ぼっこ	中 村 庸 男	またさんしゃいね	山 田 直 幸	満開
荻 谷 秀 樹	筋骨隆々	名 倉 進	食いしん坊	吉 澤 凜 羅	考え中…
川 口 剛	おはよう	南 谷 優 祐	古都の静寂	吉 田 勝 志	キャスティング
岸 才 紋	茅の輪くぐり	丹 羽 利 男	写し世	渡 辺 裕 人	姉妹とひまわり
北 川 駿	また会おう	丹 羽 守 男	晩秋の里		
木 村 弘 之	龍神の舞	萩 野 優 那	春風にのせて告げる		
桐 井 政 信	雪国の厳しさ	橋 本 章	長谷寺の桜		
國 重 愛	翠涼の溪	長谷川 忠 志	ひとやすみ		
熊 野 義 樹	花見船	長谷川 能 文	小さな秋		
後 藤 謙 助	みちづれ	波多野 豊 子	五条川遊覧		
小 林 克 子	仲良し	波多野 肇	想い		
小 林 光 雄	もみじの紅葉	ひーちゃん	雪だるま		
近 藤 ひとし	長月	平 川 朋 実	蓮とミツバチ		
斉 藤 光 代	駆け抜ける 秋	平 澤 孝 允	一夜の冬化粧		
酒 井 親	7ガハチヨウ タッチ アンド ゴー	福 田 俊 博	鳶のからまる		
坂 田 百 栄	カメラ女子とバラ	藤 井 孝 顕	木漏れ日受けて		
坂 本 秀 明	浜名湖ひと過ぎ	堀 内 英 昭	眼力		
澤 田 昌 俊	炎に飛び込む若衆	堀 内 政 子	春		

無

鑑

査

(出品者のみ、五十音順)

日 本 画

飯 尾 博 明 木漏れ日
 佐 伯 茂 明 晩秋の熱波
 武 内 喜代子 追想
 橋 本 眞知子 工場跡
 松 本 道 子 枯色の詩
 山 田 憲 子 宿る

洋 画

会 津 清 子 山羊さん
 老 本 貴美枝 層
 小笠原 広 行 人生即遍路
 加 藤 千恵子 いつもの風景
 神 戸 健 志 明昼光路
 佐 藤 百合子 祝祭
 鈴 木 良 昭 船着き場
 棚 瀬 真 理 カオスと平穏
 橋 本 進 北陸洞門のある風景
 浜 谷 眞知子 魚を売る人
 早 川 瑛 子 黄色い帽子の女
 深 山 百合子 植物園
 水 野 幸 子 ニュートラルな日

書

伊 藤 翠 月 礼器碑
 伊 藤 柳 香 宮澤賢治の詩
 上 田 清 楓 杜甫詩
 大 橋 幽 徑 ラグビー2
 岡 田 雪 魚 張遷碑
 小 川 華 舟 劇

笠 木 柏 舟 秋の散歩道
 梶 田 汐 里 松林
 梶 田 汀 雨 目白
 梶 田 夕 貴 優しい秋
 加 藤 貴 咲 ふるさとで
 加 藤 佳 茜 王羲之尺牘
 加 藤 紅 曄 吉田一穂詩
 亀 田 橋 河 書譜
 川 合 碩 山 杜甫詩
 河 地 一 舟 李嶠詩
 河 地 柳 玉 王羲之尺牘
 北 谷 香 紗 躍龍
 工 藤 雅 恵 星河不動天如水
 國 定 景 風 江雪
 黒 田 玲 翠 林辺鳥語月微下
 小 島 徹 海の怪
 小 林 溪 翠 乙瑛碑
 小 林 恵 風 海に瞬く宇宙
 古家野 弥 生 新しい言葉
 酒 井 耕 雲 杜甫詩
 重 見 梢 玉 ブリキ細工の街
 柴 田 美 保 徳富蘆花「吾家の富」
 清 水 竹 水 木簡
 鈴 木 春 葉 アマリリス
 砂 原 篁 舟 楊峴九言聯
 高 倉 佳 風 八月六日
 高 山 紅 雪 天空海闊
 竜 田 春 蘭 牛樞造象記
 谷 利 紫 鳳 五十音
 豊 田 玉 葉 涼州詞

長 縄 桃 李	何紹基
永 見 沙 香	春回雨点溪声裏
西 山 美 翔	重別李評事
仁 部 轡 琇	田中冬二詩
野 中 游 園	周忱詩
野々川 翠 扇	南湖
羽 柴 苔 谷	臨海の道にて
林 泰 伯	淺間の煙
原 三 篁	張瑞図・飲中八仙歌
原 田 美 紀	冠
菱 川 武	諸法無我
平 野 智 山	律
藤 縄 昌 江	飄
古 川 智 貴	曇り日のオホーツク海
古 川 直 美	臨・風信帖
古 橋 篤 和	石鼓文
堀 洋 子	風信帖
松 田 玲 花	草篆帖
松 原 楽 朋	石を拾ふ
宮 田 澄 希	金文
山 田 素 花	高野切第一種
山 本 康 二	放情宇宙之外、息足懷抱之中
横 井 光 城	古寺の朝
吉 岡 翠 谷	永懷

彫 塑 工 芸

伊 藤 克 己	涼宴
奥 村 日出夫	ミカンとメジロ
小 倉 せい子	孫と おでかけ
加 藤 知 子	花とコラボ

鈴 木 善 之	清風炭斗籠
棚 橋 繁	シャトルⅢ
長 瀬 徹 宗	稚児文珠 像
村 田 紀 子	終日

写 真

石 井 啓 喬	通り路
市 原 淳 宏	静寂
伊 藤 護	突撃
岡 重 桂 介	舞舞妓
神 戸 敏 文	最高潮
榊 原 司	愛孫
鈴 木 建 彦	スラローム
田 中 吟 胡	サイデリックオータム
永 田 昭 夫	炎に挑む
永 宮 正 義	新春
中 村 春 喜	少し怖いね
早 川 幸 夫	氷雨降る街
林 柁 樹	世界自然遺産 知床岬と灯台
平 田 重 模	獅子のささやき
藤 田 文 夫	森に抱かれて
古 田 恵美子	春霞
松 永 昭 弘	赤い誘惑
松 本 唯 明	合掌集落幻想行
森 本 修	光射す溪谷
山 田 徹	園外学習
吉 村 清 子	ハイ・ポーズ

委

嘱

(出品者のみ、五十音順)

日 本 画

奥 村 日出夫	荒木寛畝 模写
瀧 日 勝 子	カンパニユラ
田 中 朝 江	向日葵
坪 井 勇	にぎわい
平 松 節 子	あずみ
山 下 勝 一	阿形と忬形

洋 画

大 橋 豊	窓辺の静物
奥 村 進	運河巡り
小 原 芳 子	午後のアトリエ
加 藤 祝 章	やなか水の小道
加 藤 美代子	遊ぶ
佐 藤 早和子	ふれあい緑道
白 鳥 喜代司	崖屋造り2025
鈴 木 英 機	家並風景
田 邊 陸 男	さるさわの池
西 島 正 人	窯場風景
松 岡 弘 美	秋色
山 本 英 之	崖

書

伊 藤 芳 華	心
岩 田 守 文	自叙帖(懷素) 臨書
鵜 飼 冠 山	閑為水竹雲山主
宇 野 光 峰	顔真卿
大 嶋 雲 亭	清夜沈々動春酌

小 幡 豊 園	秋浦歌
加 藤 城 涯	松陵道中
神 戸 春 谷	希望
河 野 春 童	やる気
小 林 京 苑	針切
鈴 木 美 月	佳祐の詞
服 部 光 峰	早發白帝城
藤 田 香 志	夕陽千樹
山 川 桂 花	潮聲寒
横 井 吟 虹	緑の森

彫 塑 工 芸

伊 藤 時 子	何かいいことありそうな日
打 田 世 道	七宝花器
舘 内 圭 子	万葉の春
西 口 昭 雄	富士燦燦
松 本 芙三子	流麗
八 木 宏 美	フラミンゴ
安 江 勝 夫	帝釈天

写 真

大 嶋 和 美	黄金のLP
坂 本 進	暮色
外 勢 肇	レインボーシャワー
中 西 眞 二	やさしい母さんだ
西 井 忠 義	門出
村 里 茂 延	和やかなひととき
森 田 和 生	人形遣い師

市民美術展覧会審査会員

(順不同)

日本画

安達 英志郎	朝(ポーズするマスカレード)
森脇 仁士	出を待つ
浅野 忠	朽廃した市電
鈴木 淳子	佇む
瀧下 尚久	天女
加藤 洋一朗	春への道
芝 康弘	慈光

洋画

奥村 浩康	伸
小林 笑子	夏の植物
小林 俊明	水辺にて
塚田 譲	旅の思い出・軽井沢
新井 直子	天使の像と観葉植物
兼 忠志	氷柱・STOP温暖化
新美 哲也	はざま～流れの中

書

中村 立強	崎
藤田 金治	春
長谷川 秀谷	憶良のうた
石黒 柏葉	夏の思い出
後藤 幽泉	塞翁之馬
安達 柏亭	楽毅論
橋詰 桃邨	蘇水古城
日比野 桃花	礼器碑(碑陰)
武内 峰敏	武内幽華句
川本 赫汀	猫唄
原田 凍谷	谷川俊太郎の詩
長谷川 清城	舞

山川 昌泉	白雲抱幽石
梶田 文宗	愉快適悦
後藤 抱琴	室生犀星の詩
津田 松鶴	春の楽器
鈴木 香萩	ー
三島 濟美	燕
伊藤 井翠	還
川本 大幽	良寛の歌
落合 棲谷	天馬行空
河地 栖雲	竹馬之友
小山 峯雲	韋應物詩
永瀬 紅蘭	ー
松本 盈真	秋風引
小坂 克子	樂易者常寿長・華好月圓人寿
鈴木 凍山	アンパンマンのマーチ
今井 芝香	一茶の句

彫塑工芸

高橋 佐門	粉吹窯変扁壺
柴田 明	有線七宝抽象文花瓶
河村 佳則	朝
伊藤 典子	SO宙RA-懷韻
丹羽 萌	兄弟

写真

伊藤 滋	挑む
安藤 宏幸	おすわり
奥村 克己	靄立つ
丹羽 省吾	祭りの少年

審 査 講 評

日 本 画

今回の日本画部門は、一般25名、無鑑査6名、委嘱6名、審査会員7名の合計44名の出品がありました。昨年同様の作品点数で、大きな作品も多く出品され、全体に見ごたえのある作品が並び、審査会員も気持ちよく作品の鑑賞・審査をさせていただきました。水墨画作品も多くみられ、岩彩表現の作品と分け隔て無く公平な審査がされ、各賞が決定されました。

全体に細やかで丁寧な表現がされた作品が多く、それだけに個々の絵に対する気持ちや狙いがよくわかる作品が多くみられたことが、全体のレベルの押し上げにつながっていると感じました。

市長賞：「星峰」上村修さん……全体に隙のないレベルの高い表現で、妙高山の山並みの広がり風景の雄大さを感じます。湖面に近い街並みもアクセントとなり人の営みと大自然のコントラストが確かな筆致で描かれたことが評価につながりました。欲を言えば、遠景から近景への緑色にもう少し変化をつけることで、より深い奥行き感や空気の広がりにつながるのでは、と思います。

財団理事長賞：「晩秋の熱波」佐伯茂明さん……子供が草花をかき分けながらこちらをちらっと見ている様子がとてもコミカルに描かれていて自然と笑みがこぼれるような作品です。花たちの丸い形・色彩が画面をリズムよく盛り立てていて、見ていて楽しい画面になりました。子供や植物たちを見る作者のあたたかな眼差しを感じます。

教育委員会賞：「潮騒」島村旭さん……浜に押しよせる波の迫力が墨の濃淡で表現された作品です。にじみ止め処理をしていない生紙の繊維の中に墨が染み込み、水墨画独特のにじみやぼかしを使って、海の広がりや空の光、波打ち際の空気感が見事に表現されています。

市議会議長賞：「追想」武内喜代子さん……機関車を真正面からとらえた迫力のある構図に圧倒されます。揉み紙をして複雑なマチエールを作ったり絵具での盛り上げによりレンガの質感を表現したりと、多彩な技法によって重厚な画面となっており、モチーフ・表現・作者の狙いがマッチした好感の持てる作品です。

観光コンベンション協会会長賞：「瀧原宮」舟渡悦夫さん……繊細な墨の濃淡や細やかな描写がとても魅力的な作品です。すがすがしい空気を感じました。

委嘱特別賞：「向日葵」田中朝江さん……迫力のある向日葵のデッサン、波打つような花の構成、エネルギー溢れる画面全体に魅力を感じます。

奨励賞：「初雪の朝」伊藤千浪さん、「水辺に憩う」高嶋康子さん、「秋酣」波多野立子さん……それぞれの作品に「作者の想い」を感じました。作品から感じるその「想い」は鑑賞する人にも伝わると思います。

筆のつたなさ・作画中の迷いなども作品を個性的に感じさせてくれます。自分らしさを大切に、描く喜びを感じながら続けてみてください。次回も楽しみにしています。

＜日本画部門審査会員 加藤 洋一朗＞

洋 画

今年の出品点数は119点で油彩作品と水彩作品がほぼ同じ点数でした。高校生からの出品が10点あり、パステル画、アクリル画と、いろいろな作品がありました。大作もあり、しっかりした見ごたえのある作品が多くありました。

市長賞に選ばれた成瀬 琳太郎さんの「都城の大楼閣」は、初めて高校生の作品が選ばれました。最終賞候補に残った6作品を再審査して市長賞に決定しました。しっかりした奥行きのある構図と油彩技法で、安定した色の表現で素晴らしい作品です。

財団理事長賞の小笠原 広行さんの「人生即遍路」は、版画の作品です。細かい彫りの線が素晴らしい表現となっており安定した技術と趣のある作品です。

教育委員会賞の岡本 ちか子さんの「ドイツのヴァムベック村の風景」は、爽やかな風景で、見ていて穏やかになる色使いで、細かいところまで明るい色彩に仕上げた佳作です。

市議会議長賞の浅田 典子さんの「蘇れ!」は、大きな木の切った幹の部分を克明に表現し樹の精を感じるような表現の作品で安定した趣のある作品です。

観光コンベンション協会会長賞の棚瀬 真理さんの「カオスと平穏」は、克明な表現を駆使し不思議な世界を表現

していて引き込まれるような雰囲気を持っていて、細かいタッチの技術にも感動します。

森島 美佐子さんの「タブノキ 芽吹きの際」は、使用した絵具の材料の雰囲気が暖かい表現になっていて心が安らぐ作品です。

一般出品者から選ばれた奨励賞8作品はそれぞれレベルの高い作品でした。

委嘱作品は12点あり、どれも賞に選びたい作品ばかりでしたが、今年度の委嘱特別賞の佐藤 早和子さんの「ふれあい緑道」は、秋の風景を油彩のタッチを十分に生かした作品で、穏やかな空気を感ずる作品です。

一般出品作品の中には力強い魅力のある作品がたくさんあり、奨励賞の予定数を超える候補が出ましたので、残念ながら賞から漏れた作品が数点ありました。

今回は高校生の作品が10作品あり、そのうち1作品が最高賞の市長賞になりました。また3作品を高校生奨励賞としました。新しい作品の力が感じられました。

個性豊かな作品が多く出品され、素晴らしい展覧会になります。

絵を描くことの素晴らしさは、普段何気なく見る草花などへの想いが少しずつ変化するような気がします。

来年度も新しい作品を楽しみにしています。

＜洋画部門審査会員 塚田 譲＞

書

74回展も書のまち春日井にふさわしい作品が出品されました。

本年の出品は、242点

一般141点、無鑑査60点、委嘱15点、審査会員26点

市長賞 山本 康二さんの「放情宇宙之外、息足懐抱之中」濃墨での2行書き。行間と字間が実に巧みで濃墨でしか出せない渴筆が生きています。最後まで一貫通貫し、ゆるぎない気持ちが表れています。

財団理事長賞 松原 瑞穂さんの「南畫中の半日」

墨の潤渇、一定でない行間が余白に広がりを持たせ、重厚であり、見応えのある作品です。

教育委員会賞 萩原 由希子さんの「若宮の桜」

ダイナミックで力強い漢字にも細い線を意識して存在感を出し、かなとの配置がよく工夫されています。

市議会議長賞 鹿倉 清葉さんの「風夜」

三行が呼応し合い、次の文字の第一画への間合いが良く、安心感を覚えます。

市議会議長賞 五藤 しのぶさんの「廣重」

一つの文字を多彩な線質で表現し、紙面をうまく構成しています。

委嘱特別賞には、横井 吟虹さんの「緑の森」が選ばれました。

篆刻、仮名、臨書、少字数、近代詩文書と、どの作品も日頃の練習の継続と鍛錬が発揮された意欲的な作品でした。

昨年から高校生奨励賞を新設し、高校生が更に書道への関心を高め、作品制作に取り組めるよう企画しています。本年は3名が受賞されました。

筆を持つ機会が増え、書道への関心が更に高まることを願っています。

＜書部門審査会員 日比野 桃花＞

彫塑工芸

今年度の応募作品は、昨年を上回り58点となりました。昨年度より6点多く、小さなサイズの作品から大きなサイズの作品まで、幅広く豊かな表現の作品が数多く寄せられ、大変バラエティーに富んだ展示となりました。

『市長賞』を受賞された棚橋繁さんの作品「シャトルⅢ」は、ステンレスの平板を使用した作品でした。これまでも威容を放つ存在感のある大きな作品を出品されておりましたが、今回も細やかな組み合わせや透けた模様のなかに緻密な制作技術が見え隠れし、威風堂々とした印象を与える素晴らしい作品でした。

『財団理事長賞』を受賞された加藤和子さんの作品「還【challenge】」は、その題名の通り、陶器素材を用いて大きな形状と色味で存在感を保ちながら、さらにユニークな表現が目を引く、まさにチャレンジ精神に満ちた素晴らしい作品でした。

『教育委員会賞』を受賞された伊藤克己さんの作品「涼宴」は、細い木製露草に真っ直ぐなトンボを配して、何とも繊細で涼やかな作品に仕上がっていました。

『市議会議長賞』を受賞された鈴木善之さんの作品「清風炭斗籠」は、竹と和紙で制作され、美しい形状に編み目細やかな透け感のある趣で、大変洗練された作品でした。

『観光コンベンション協会会長賞』を受賞された町野好有さんの竹細工の作品「日本の祭」は、人々が様々な祭りや山車に合わせて踊る雰囲気を楽しげに表現されており、温かみのある作品でした。

『奨励賞』を受賞された皆様も、それぞれに想いを込められた作品でした。

その他の出品作品全般におきましても、表現の違いはございましたが、それぞれに工夫された個性を感じることができました。

一方で、今年度は高校生の作品が出品されなかったことは少し残念でございました。

彫塑工芸には熟練した技法が必要な部分もございますが、紙粘土などの柔らかい素材から始められる表現もございますので、ぜひ様々な角度から面白くユニークな制作作品を、積極的にご応募いただければと思います。

最後になりましたが、今年度も多くの力作が寄せられ、皆様の創作への情熱と、それぞれの技術の向上を感じることができました。

来年度も更なる充実した展示となりますよう、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

＜彫塑工芸部門審査会員 丹羽 萌＞

写 真

第74回市民展の応募は一般102（内高校生6）、無鑑査21、委嘱7、審査員参考作品4、合計134、昨年より4点少ない応募点数となりました。高齢化が進む中、高校生奨励賞も設けられ、若手には頑張ってもらいたいと思います。額装は以前より多少良くなりましたが、裏打ちしてない作品、マットと写真サイズが合っていないなど、写真展に相応しい作品に上げてほしいです。

○市長賞「愛孫」榊原司

市長賞が決まり氏名を確認、昨年に続いての大賞に驚き、作者は祭りなどスナップが得意ですが、特に「眼力」の表現が見事です。おじいちゃんが孫に対する優しい眼差しと孫のしっかりとした視線、黒くつぶれたバック、色彩も豊かで構図もしっかりしていて、市長賞に相応しい作品です。

○財団理事長賞「スラローム」鈴木建彦

セッカだと思いますが、まさにスキーヤーが障害物を避けて突進してくるさまを、グリーンの中の一点を見事に捉えましたね。

○教育委員会賞「宵に向かって」伊藤智広

題名を拝見すると、日没前に出掛ける漁船を長望遠レンズで太陽を入れ、舟をシュリエットに表現して、ジャストタイミングで撮られた作品です。又鳥も一役かっています。

○市議会議長賞「ナチュラルライン」雪嶋大

白サギの「瞬」を撮った作品ですが、横一列適当な距離を置いていて、又水面に写った姿をパノラマで表現され、題名の様に自然であるさまを後世まで残って欲しいです。

○観光コンベンション協会会長賞「HATAMEKI」稲垣哲也

につばんど真ん中祭りの一場面だと思いますが、大旗の迫力と絢爛豪華な衣装には圧倒、気迫があります。インクジェットではなく、クリスタルプリントで仕上げると更に良かったと思います。

○観光コンベンション協会会長賞「最高潮」神戸敏文

裸祭りの一場面だと思いますが、裸男達にめがけて手桶で水を撒くさまを高速シャッターでタイミング良く撮られています。後ろの見学人の様子が画面を引き立てています。

○観光コンベンション協会会長賞「合掌集落幻想行」松本唯明

超有名な撮影ポイントで、大変苦勞されたと思いますが、露出のかけかたが難しいですが、良く撮られています。観光コンベンション協会会長賞にはピッタリです。

○高校生奨励賞「プロの瞳」白井彩子

学生さんの作品は私達の年齢ではなかなか、ついて行けないのが現実です。少しでも近づけたいと勉強中です。

＜写真部門審査会員 奥村 克己＞

応募点数

		日本画	洋画	書	彫塑工芸	写真	合 計
応募搬入点数	①一般	25	87	141	38	102	393
	(うち高校生)	(0)	(10)	(26)	(0)	(6)	(42)
	②無鑑査	6	13	60	8	21	108
	小 計 (①+②)	31	100	201	46	123	501
③委嘱		6	12	15	7	7	47
④審査会員参考作品		7	7	26	5	4	49
合 計 (①+②+③+④)		44	119	242	58	134	597

審査結果内訳

		日本画	洋画	書	彫塑工芸	写真	合 計
特別賞 (①一般、②無鑑査より選考)	市長賞	1	1	1	1	1	5
	財団理事長賞	1	1	1	1	1	5
	教育委員会賞	1	1	1	1	1	5
	市議会議長賞	1	1	2	1	1	6
	観光コンベンション協会会長賞	1	2	4	1	3	11
	合 計	5	6	9	5	7	32
奨励賞 (①一般より選考)		3	8	14	3	10	38
高校生奨励賞		0	3	3	0	1	7
入選		19	72	116	33	88	328
選外		0	0	0	0	0	0
委嘱特別賞 (③委嘱より選考)		1	1	1	0	1	4

	日本画	洋画	書	彫塑工芸	写真	合 計
展示数合計	44	119	242	58	134	597

第74回 春日井市民美術展覧会入賞者名簿

令和7年8月発行

編集：公益財団法人かすがい市民文化財団

発行：春日井市

〒486-0844 春日井市鳥居松町5-44

公益財団法人かすがい市民文化財団 電話(0568)85-6868

審査員解説（ギャラリートーク）日程表

市民展審査会員が特別賞作品等の作品解説を行います。ぜひお立ち寄りください。

部 門	会 場	8/16(土)	8/17(日)	8/23(土)	8/24(日)
日本画	文化フォーラム春日井 ギャラリー	▶10:30 瀧 下 尚 久 鈴 木 淳 子			
洋 画	市役所 11 階	▶10:30 新 美 哲 也			▶14:00 塚 田 譲
書	文化フォーラム春日井 交流アトリウム	▶10:30 津 田 松 鶴	▶14:00 武 内 峰 敏	▶10:30 川 本 大 幽	▶13:30 小 山 峯 雲
写 真	市役所 12 階	▶10:30 伊 藤 滋	▶10:30 丹 羽 省 吾	▶14:00 安 藤 宏 幸	▶13:30 奥 村 克 己

※「彫塑工芸部門」の審査員解説はございません。

※ 都合により会場・時間・解説者などは変更する場合があります。

春日井市民美術展覧会 資格について

「春日井市民美術展覧会規約 細則に関する事項」より

【審査会員】 次に掲げる者のうちから役員会で決め、春日井市長が委嘱する

- 1 市内在住、在勤又は春日井市に貢献のある美術作家で現に活躍し、相当の地位にある者
- 2 市民展に功績のある者

【委 嘱 者】 1 本展覧会において市長賞を 2 回、若しくは市長賞を 1 回と財団理事長賞・教育委員会賞・市議会議長賞・観光コンベンション協会会長賞・記念賞のいずれかを 2 回受賞した者

- 2 市民展審査会員会で推薦した者

【無鑑査者】 1 本展覧会において市長賞を 1 回、若しくは財団理事長賞・教育委員会賞・市議会議長賞・観光コンベンション協会会長賞・記念賞のいずれかを 2 回受賞した者

- 2 市民展審査会員会で推薦した者

【資格喪失】 2 年連続して出品のない場合、その資格を失うことがある。